

令和3年度 事業報告書（概要）

社会福祉法人 神栖市社会福祉協議会

各事業の実績に関する詳細は「令和3年度事業報告書及び収支決算書」でご確認下さい。（右欄に該当ページを記載しています。）

I. 総合相談体制の充実強化

1. 相談援助機能の充実強化

（事業報告書及び収支決算書 p1～）

（1）組織による相談援助の強化（総合相談。自主事業）

（i）相談対応件数

日常生活圏域	窓口	電話	訪問	計	(前年度)
第Ⅰ圏域(居切～溝口)	2,561	5,634	800	8,995	10,665
第Ⅱ圏域(奥野谷～太田)	1,239	2,915	256	4,410	7,111
第Ⅲ圏域(矢田部、土合～波崎)	786	2,007	422	3,215	4,017
その他	76	302	6	384	430
計	4,662	10,858	1,484	17,004	22,223

（ii）相談内容内訳

相談内容	件数	(前年度)
1 緊急生活支援	333	409
2 生活福祉資金	7,051	11,937
3 行旅人支援	2	4
4 低額診療	84	41
5 自立相談支援	3,568	4,608
6 生活相談（他）	63	48
7 日常生活自立支援	1,382	1,135
8 成年後見	481	577
9 障害相談	1,553	1,311
10 こころの相談	78	108

相談内容	件数	(前年度)
11 発達相談	376	270
12 ひきこもり	75	103
13 高齢者	13	39
14 貸出事業	9	13
15 福祉教育	109	33
16 ボランティア相談	330	284
17 ファミリーサポートセンター	942	804
18 ういるかみず	468	364
19 苦情	3	5
20 その他	84	130
相談合計	17,004	22,223

（2）課題発見機能の充実（自主事業）

（i）民生委員・児童委員協議会定例会への参加

1 回

（ii）民生委員・児童委員との連携・情報共有

90 回（緊急生活支援、低額診療等の対応時）

（3）他機関の相談窓口とのネットワークづくり（自主事業）

（i）福祉分野以外の機関と連携づくり

1 回

2. コミュニティソーシャルワークの充実強化

（事業報告書及び収支決算書 p5～）

（1）日常生活圏域別担当CSWの配置（自主事業）

（i）市内3圏域に各1名のCSWを配置する体制を継続

（2）課題解決へのネットワークづくり

（i）社協が開催するケース会議等

1 回開催

- (ii) 他機関の開催するケース会議等への参加 0 回参加
- (iii) 他機関の開催する連携会議等への参加 18 回参加
- (3) 地域ネットワーク勉強会の充実（自主事業） 0 回開催（年間を通して開催を見合わせ）

3. 職員派遣事業を通じた福祉相談窓口のネットワーク強化（労働者派遣事業。平成26年度自主事業開始）

- (1) 令和3年度派遣実績 （事業報告書及び収支決算書 p6～）
 - ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市社会福祉課 1名）
 - ・精神保健福祉士・社会福祉士の派遣（神栖市こども福祉課 1名）
- (2) 会議・研修 3 回参加（有効期間更新許可証交付式他）

II. 必要とされる各領域の生活支援システムづくり

1. 精神障害者、発達障害児者、ひきこもりの方等への支援活動 （事業報告書及び収支決算書 p7～）

(1) 精神保健相談「こころの相談室」の充実（平成20年度自主事業開始）

相談経路	件数	(前年度)
窓 口	17	35
電 話	57	72
訪 問	4	1
合 計	78	108

(2) 精神保健デイケア事業（平成16年度自主事業開始。神栖市より一部受託。平成17年度～）

- (i) 神栖地区「青空」 利用登録者 18 名
 - ・毎週水、木、金曜日の週3回開催。年間 146 回開催。延べ利用者 689 名
- (ii) 波崎地区「ほのぼの」 利用登録者 4 名
 - ・毎週火曜日の週1回開催。年間 51 回開催。延べ利用者 119 名

(3) 発達障害児等支援の充実（平成17年度自主事業開始）

- (i) 発達障害療ステップアップ研修の開催（中止）
- (ii) 会議・研修会 3 回参加

(4) ことばと発達の相談室（平成元年度自主事業開始）

年間 42 日開設。延利用者 143 名（前年度 37 日開設。延利用者 143 名）

(5) ひきこもり家族相談（令和元年度自主事業開始）

相談経路	件数	(前年度)
窓 口	6	22
電 話	51	63
訪 問	2	1
家族相談	16	17
合 計	75	103

(6) 地域生活支援センター「障害者相談支援(専門相談)」の運営 (事業報告書及び収支決算書 p10～)
(神栖市受託事業。平成19年度～)

(i) 相談経路別実績

相談経路	件数	(前年度)
窓口	212	235
電話	1,068	826
訪問	273	250
合計	1,553	1,311

(iii) 相談内容内訳

相談内容	件数	(前年度)
福祉サービス利用	1,305	1,003
障害・病状について	10	9
健康・医療について	13	40
不安・心配ごと	29	38
家族・人間関係	12	20
家計・経済	57	22
就労関係	17	16
社会参加・余暇活動	100	139
権利擁護	4	8
その他	6	16
合計	1,553	1,311

(ii) 相談者内訳

障害区分	件数	(前年度)
身体障害	709	512
知的障害	281	275
精神障害	534	518
発達障害	16	1
重複・難病	13	5
合計	1,553	1,311

※ (iv) 支援・対応内訳は事業報告書及び収支決算書 p11参照

(v) 障害支援区分認定調査(神栖市受託事業。平成18年度～) 68件(前年度 56件)

(vi) 指定特定相談支援(計画作成)事業所の運営(平成26年度自主事業開始)

- ・計画作成 40件作成(前年度 43件)
- ・モニタリング 82件実施(前年度 75件)
- ・会議・研修会 4回参加

(7) 各種福祉サービス

- (i) 介護機器貸出事業(昭和61年度自主事業開始) 63件貸出(前年度 81件)
- (ii) 福祉車両利用料助成事業(平成30年度自主事業開始) 33件助成(前年度 42件)

2. 権利擁護関連活動の充実

(事業報告書及び収支決算書 p13～)

(1) 福祉後見サポートセンターかみず活動の充実

(平成28年度自主事業開始。神栖市より一部受託。平成29年度～)

(i) 成年後見事業実施状況

- ・相談件数(新規) 22件(前年度 19件)
- ・受任活動件数 427件(前年度 533件)

(ii) 事業受任状況 現在受任 6名(3年度中の受任終了1名)

(iii) ケアカンファレンス 1回実施(前年度 6回)

(iv) 啓発・会議・研修関連事業 3回参加

(2) 日常生活自立支援事業の受託運営(茨城県社会福祉協議会受託事業。平成13年度～)

(i) 事業実施状況

- ・相談件数(新規) 33件(前年度 33件)
- ・活動件数 1,382件(前年度 1,135件。専門員及び生活支援員)

(ii) 事業利用者状況 現在契約 27名(3年度中の新規契約5名、解約8名)

(iii) 利用者ケアカンファレンス 15回実施(前年度 13回)

(iv) 研修関連事業 2回参加

(3) 福祉後見サポートセンターかみず運営委員会 (2回開催)

3. 生活困窮世帯への支援活動

(事業報告書及び収支決算書 p16～)

(1) 生活福祉資金貸付事業 (茨城県社協より一部事務受託。昭和61年度～)

(i) 生活福祉資金 (要保護不動産を含む)	4 件対応	(前年度 4 件)
(ii) 緊急小口資金 (令和2年3月～特例貸付を含む)	485 件対応	(前年度 1,189 件)
(iii) 総合支援資金 (令和2年3月～特例貸付を含む)	526 件対応	(前年度 1,115 件)
(iv) 総合支援資金 延長貸付 (令和2年8月～3年6月)	160 件対応	(前年度 631 件)
(v) 総合支援資金 再貸付 (令和3年2月～3年12月)	450 件対応	(前年度 323 件)

(2) 低額診療制度 (昭和61年度自主活動開始) 8 件対応 (前年度 4 件)

(3) 行旅人支援 (昭和61年度自主事業開始) 1 件対応 (前年度 2 件)

(4) 緊急生活支援事業 (平成11年度自主事業開始) 61 件対応 (前年度 117 件)

(5) 生活困窮者自立支援事業 (自立相談支援事業) の運営 (神栖市受託事業。平成29年度～)

(i) 相談経路別実績

形態	件数	(前年度)
窓口	1,607	2,118
電話	1,858	2,460
訪問・同行	103	30
合計	3,568	4,608

(ii) 事業実施状況

内容	件数	(前年度)
新規相談	695	1,551
プラン作成累計	55	84
住居確保給付金	49	128
住居確保給付金延長等	158	162

(iii) 支援調整会議の開催 5 回開催

(iv) 他機関の開催する連携会議等 3 回参加

(v) 事業(新規受託)に関する打合せ 6 回開催

Ⅲ. 市民との協働による地域生活支援のしくみづくり

1. ボランティア・目的別コミュニティづくりの応援

(事業報告書及び収支決算書 p21～)

(1) ボランティアセンター機能の充実強化 (自主事業)

(i) 交流サロンの利用状況

居室の種類	件数	(前年度)
サロン内会議スペース	518	547
点訳室	71	52
録音室	77	118
合計	666	717

(ii) サロン内備品等の活用状況

備品の種類	件数	(前年度)
ロッカー	25	25
コピーカード	29	29
掲示板・資料ラック	34	23
パソコン	12	16

(iii) ボランティア活動登録者数 1,149 名 (前年度 1,417 名)

(iv) ボランティア保険加入者数 687 名 (前年度 889 名) ※掛け金の一部を助成

(v) ボランティア相談（相談内容内訳）

相談内容	件数	(前年度)
1 ボランティア活動	60	50
2 ボランティア依頼	37	24
3 ボランティア保険	7	2
4 交流サロン	1	0
5 福祉活動基金	1	4
6 善意銀行	151	135
7 災害時対応	17	1

相談内容	件数	(前年度)
8 広報啓発	17	25
9 ボラ、市民活動講座・交流	3	6
10 ういるかみす	468	364
11 ファミリーサポートセンター	942	804
12 地区・目的別サロン	4	20
13 福祉団体	32	17
相談合計	1,740	1,452

(2) 目的別コミュニティづくりの側面的支援

(i) サロンの立ち上げ支援の積極的展開（福祉活動基金助成対象事業）

- ・市内のサロン数 15（高齢者サロン 13、子育てサロン 2）

(ii) 当事者グループの側面的支援（福祉活動基金助成対象事業）

- ・介護者の会「わかば」活動支援
- ・「高次脳機能障害を考える会」活動支援
- ・「ふたばの会（鹿島特別支援学校PTA及び卒業生保護者の会）」活動支援

2. 市民活動による助け合い・災害時支援活動の推進

（事業報告書及び収支決算書 p24～）

(1) 住民参加により福祉課題を直接解決するための基盤強化

(i) 住民参加型在宅福祉サービス「ういるかみす」の運営（自主事業）

- (ア) 会員状況 利用会員 34名（前年度 35名） 協力会員 14名（前年度 23名）
- (イ) 実施状況 年間活動実績 369件（前年度 369件）

※令和3年8月20日から9月30日までの間のサービス調整を休止

(ii) ファミリーサポートセンターの運営（神栖市受託事業。平成18年度～令和3年度）

- (ア) 利用者の登録状況 840名（前年度 871名）
- (イ) 子育てサポーター登録状況 97名（前年度 115名）
- (ウ) 年間活動実績 923件（前年度 876件）
- (エ) 研修等 ・子育てサポーターフォローアップ研修（令和4年2月25日。13名受講）

(iii) 各種講座の開催を通じた新たな人材の開拓（自主事業）

- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、参集型の講座開催は年間を通じて中止

(2) 災害ボランティア受け入れ体制の整備

- ・神栖市防災会議への参加 3回参加
- ・神栖ライオンズクラブと「大規模災害発生時の災害ボランティアセンター運営における支援協定」締結（令和4年2月8日）

(3) 市民活動を応援するための助成（福祉活動基金助成事業、茨城県ボランティア基金助成事業）

- ・ボランティア協力校助成 12校 600,000円

(4) 神栖市社協会長顕彰の実施（平成20年度自主事業開始）

(i) 令和3年度神栖市社会福祉協議会会長表彰

- 民生委員・児童委員（1名） 社会福祉の進展に寄与（2名、4団体）

社会福祉施設の職員（ 9名 ）

(ii) 表彰状授与式の開催（令和4年2月3日。代表者1名への代表授与として実施）

3. 福祉教育支援活動の充実

（事業報告書及び収支決算書 p 28～）

(1) 小中学校への福祉教育支援活動の推進（平成5年度自主事業開始）

- ・福祉教育出前講座 2 団体（小学校 2 校）
- ・物品の貸出 1 団体（高齢者擬似体験用具）

(2) 高校生の進路アシストカレッジの開催（平成24年度自主事業開始）

- ・令和3年7月28日～30日。オンライン講義による実施。12名参加。

4. その他

（事業報告書及び収支決算書 p 29～）

(1) 入れ歯回収ボックスの設置協力（16件）

(2) きずなBOXの設置協力 BOXに寄せられた食品(総重量) 156.7 kg

IV. 事業推進のための組織体制の発展・強化

1. 住民ニーズに合致した業務体制の構築

（事業報告書及び収支決算書 p 30～）

(1) 社会福祉法人神栖市社会福祉協議会 組織・機構図（事業報告書及び収支決算書 p 30参照）

(2) 自己啓発援助制度（自主事業）

- ・有資格者数（令和4年3月31日時点。職員総数22名中の人数）

社会福祉士 14 名 精神保健福祉士 12 名 介護福祉士 1 名

(3) 外部研修への参加 12 回参加

(4) 職員衛生管理 職員健康診断（令和2年8月実施）ほか

2. 事業を支える財政基盤の強化

（事業報告書及び収支決算書 p 32～）

(1) 応援者を増やす（自主財源の増強）ための広報（自主事業）

- (i) 広報紙「かみす社協ニュース」の発行（毎月1日新聞折込 23,800部）
- (ii) 神栖市社会福祉協議会ホームページの運営（年間掲載268件、年間総アクセス41,165件）
- (iii) 神栖市社会福祉協議会リーフレットの発行（令和2年4月12日新聞折込 ほか）
- (iv) 福祉サービス一覧ポスターの掲示（市内493箇所へ配布）

(2) 会員会費制の充実

- ・一般会費 会費加入総額 10,068,000 円（前年度 10,566,500 円）
- ・特別会費 // 70,000 円（前年度 73,000 円）
- ・法人会費 // 3,340,000 円（前年度 3,300,000 円）
- ・団体会費 // 17,000 円（前年度 36,000 円）

(3) 有料広告実施による広告料収入の獲得

- ・広報紙「かみす社協ニュース」（1号あたり最大8枠） 7 社
- ・本会ウェブサイト（トップページにバナー最大12枠） 7 社

※ 令和3年度寄付金		(事業報告書及び収支決算書 p73～)
・一般寄付金収入	1,805,142 円 (前年度	2,130,576 円)
・指定寄付金収入	59,337 円 (前年度	228,272 円)
・固定資産物品預託	550,000 円 (前年度	0 円)
合 計	2,414,479 円 (前年度	2,358,848 円)

V. 法人運営

1. 理事・評議員体制

(事業報告書及び収支決算書 p38～)

- (1) 理事会、監事会 監事会1回、理事会7回開催(うち書面同意による決議の省略4回)
- (2) 評議員会 評議員会3回開催(うち書面同意による決議の省略2回)
- (3) 評議員選任・解任委員会 2回開催(全て書面審議)

2. 委員会活動の充実

(事業報告書及び収支決算書 p41～)

- (1) ボランティアセンター運営委員会 開催中止
- (2) 福祉活動基金管理運営委員会 2回開催(全て書面審議)

3. 事務局職員の人事

(事業報告書及び収支決算書 p42)

- (1) 新規採用(正職員) 2名採用決定(令和3年12月1日付、令和4年4月1日付)

4. その他

(事業報告書及び収支決算書 p42～)

- (1) 共同募金運動への協力
 - (i) 令和3年度一般募金実績 2,250,525 円(前年度 2,265,268 円)
 - (ii) 会議等 監査、委員会2回開催(書面)、茨城県共募主催会議等へ2回参加
- (2) 茨城県社協、神栖市の会議等への参加、協力 (p45～)
 - (i) 茨城県市町村社協事務局長会幹事会 幹事会及び茨城県社会福祉協議会評議員会、全国社会福祉協議会地域福祉推進委員会等に参加
 - (ii) 神栖市地域自立支援協議会 協議会及び部会参加
 - (iii) 神栖市介護認定審査会への参加 第3、第4審査会に参加
 - (iv) 神栖市障害者介護給付費等認定審査会 第2審査会に参加
- (3) 社会福祉援助技術等現場実習の受け入れ (p48)
 - ・実習指導者講習の受講 職員2名が社会福祉士実習指導者講習を受講
- (4) 講師依頼等の対応 5件対応 (p48～)
- (5) 福祉関係団体の自主運営の側面支援 (p49～)
 - (i) シニアクラブ連合会
 - (ii) 身体障害者福祉協議会
 - (iii) 遺族会
 - (iv) 母子寡婦福祉会